

Ⅲ. 教育部会報告（部会長 松本浩二）

1. 「大淀川環境大学」を開催しました。

平成 24 年度宮崎市市民活動支援補助金の助成団体に採択され、宮崎市環境保全課との協働事業として、宮崎市民を対象に、身近な大淀川をもっと知ってもらい、関心を深め、河川環境の大切さを正しく理解してもらうために、大人向けと子ども向けの大淀川環境大学を開催しました。



・開催内容：大人コース

大淀川の水質状況	開催日	平成 24 年 8 月 11 日（土）	場所	宮崎県企業局県電ホール
大淀川の水道	開催日	平成 24 年 9 月 1 日（土）	場所	宮崎市富吉浄水場
大淀川の水資源	開催日	平成 24 年 10 月 12 日（金）	場所	小林市の湧水地
水質改善の取り組み	開催日	平成 24 年 11 月 15 日（木）	場所	宮崎市民プラザ
大淀川の歴史・文化	開催日	平成 24 年 12 月 15 日（土）	場所	宮崎市城ヶ崎
大淀川の生き物	開催日	平成 25 年 1 月 19 日（土）	場所	大淀川一ツ場有料道路下

河川敷

・開催内容：子どもコース 対象 小学生(4 年生以上)および中学生

大淀川的环境	開催日	平成 24 年 8 月 18 日（土）	場所	宮崎市民プラザ
大淀川とのふれあい	開催日	平成 24 年 9 月 15 日（土）	場所	宮崎市民プラザと大淀川
大淀川の水資源	開催日	平成 24 年 10 月 8 日（祝）	場所	宮崎市富吉浄水場と

九電大淀川第 2 発電所

◆感想及び考察

受講された方と話をすると一様に、「驚き・発見・感動」があったようです。

大人コースに参加された方は環境意識が高い方が多く、施設見学でもさまざまな質問ができました。しかし、当初計画より参加人数が少なく受講者を集めるための対策（講義内容・募集方法を含めて）の見直しが必要と感じました。子どもコースも、やはり参加人数が少なかったです。遊びを含めた内容も検討して行く必要があると感じました。講座終了後に「アンケート」を実施して、受講者の意見を集める必要があると感じました。

2. ふるさとの水辺ふれあい推進事業

未来につなぐ「ふるさとの水辺」再発見事業では、多くの県民が水辺環境にふれあい水辺の魅力を再発見する機会を増やすとともに、誰もが親しめる水辺環境づくりを推進することを目的として、昨年度に続いて下記の事業を実施しました。今年度の主な事業内容については次の通りです。

① 水辺情報発信の為に HP の維持管理及び内容の充実

② 水辺情報発信の為に HP <http://www.5kan-mizube.jp/index.html>

③ ホームページ「ふるさとの水辺」で平成 24 年度実施した水辺環境調査の WEB 発表会の実施
発表校 5 校：

都城市立安久小学校・国富町立木脇小学校・諸塚村立諸塚中学校・五ヶ町立三ヶ所中学校・小林市立永久津小学校

④ 県内の水辺環境に関するイベント等の情報収集とホームページでの周知

⑤ 平成 24 年度の水辺調査の実施結果を記したマップの作成（ホームページ版、パンフレット）

⑥ 県内の大淀川流域 3 箇所ですべて普及啓発の為に水辺調査の実施（子ども対象）

⑦ 水辺環境調査の PR 活動

期間 平成 24 年 6 月 26 日（火）～ 7 月 8 日（日） 場所 宮崎県立図書館 ロビー

⑧ 水辺環境調査パネル展示の実施

- ・ 期間 平成 24 年 10 月 27 日（土） 都城市環境まつり
場所 都城市リサイクルプラザさいせい館
- ・ 期間 平成 24 年 11 月 12 日（月）～11 月 19 日（月）
場所 イオンモール宮崎 セントラルコート吹抜け部分

⑨ その他

- ・ ふるさとの水辺 HP 移設に伴う作業
平成 25 年度に「ふるさとの水辺」HP が閉鎖されて「みやざきの環境」HP へ移設することになり、移設に伴う調整作業を行った。
- ・ 「環境みやざき」No. 86 掲載
五感による水辺調査が、環境みやざき推進協議会発行の「環境みやざき」No. 86 に掲載されて紹介され、調査への参加が呼びかけられた。

3. 「宮崎県自然豊かな水辺の工法研究会」を開催しました。

この研究会は、宮崎県が当法人との協働事業の実施組織として設立したもので、事業として、河川等に関係する行政や企業の技術者に対して、全国的な施策である「多自然川づくり」の理念のみならず、この理念をいかに宮崎という地域に適用していくのかという具体論も実践的に学べる機会を提供する水辺の工法研修会と、うるおいのある川づくりコンペ、身近な水辺のモニター報告会を開催しています。

① 「水辺の工法研修会」開催

平成 24 年度 第 1 回研修会

- 実施日 平成 24 年 6 月 11 日（月） 会場：延岡総合文化センター
平成 24 年 6 月 12 日（火） 会場：シーガイアワールドコンベンションセンター
- 講 師 宮崎河川国道事務所 工務第一課長 岩崎征弘
- 題 名 多自然川づくりの現状と課題
- 講 師 北九州市立大学国際環境工学部 教授 楠田哲也
- 題 名 川のあつかい方と生態系保全—汽水域の甲殻類を中心にして—

平成 24 年度 第 2 回研修会

- 実施日 平成 24 年 8 月 30 日（月） 会場：延岡総合文化センター
平成 24 年 8 月 31 日（火） 会場：シーガイアワールドコンベンションセンター
- 講 師 ㈱西日本科学技術研究所 元技術部長 福永泰久
- 題 名 瀬・淵の形成を考慮した多自然川づくりの進め方
- 講 師 独立行政法人 水産大学校 准教授 竹下直彦
- 題 名 河川環境と魚類の生態

平成 24 年度 第 3 回研修会

- 実施日 平成 24 年 10 月 29 日（月） 会場：延岡総合文化センター
平成 24 年 10 月 30 日（火） 会場：シーガイアワールドコンベンションセンター
- 講 師 九州大学 大学院工学研究院 助教 林 博徳
- 題 名 中小都市河川における河川環境再生の取り組み
- 講 師 名城大学 名誉教授 原 彰
- 題 名 アユ遡上調査から得た課題の検証

平成 24 年度 第 4 回研修会

実施日 平成 25 年 1 月 28 日（月）会場：延岡総合文化センター

平成 25 年 1 月 29 日（火）会場：シーガイアワールドコンベンションセンター

講 師 宮崎大学 副学長 岩本俊孝

題 名 河川敷の自然環境変化及び人工的環境変化に応答する哺乳動物類の行動予測

講 師 徳島大学 総合科学部 教授 浜野龍夫

題 名 水辺の小わざ



②「第 6 回うるおいのある川づくりコンペ」開催

「私たちがめざすうるおいのある川や水辺はどんな姿なのか」について自由に柔軟に探り、共有していこうと、宮崎で活動する住民・団体・企業・行政にひろく呼びかけて開催しました。今年、審査の結果、岡田工業㈱の「川を愛する土木技術者のたまごと地元企業の挑戦」が金賞を受賞しました。

実施日 平成 24 年 8 月 21 日（火）会場：宮崎市民プラザ
発表団体数 15 団体



③「宮崎県河川担当職員を対象とした研修会」開催

各土木事務所の河川担当職員を対象として、河道の模型作製について研修会を開催しました。

実施日 平成 24 年 11 月 14 日（木）場所：宮崎県建設技術センター

講 師 八代河川国道事務所 副所長 川口 芳人

④第 5 回身近な水辺のモニター報告会を開催

県内の全土木事務所で地域住民と実施した水辺のモニターが、調査の成果を報告し情報交換を行いました。

実施日 平成 25 年 2 月 27 日（水）会場：企業局県電ホール 発表団体数 11 団体